



かりっと、ほくほく、香ばしい  
 だいがくせい つく た  
 大学生が作った？食べていた？



だいがくいも う  
 大学芋が生まれたきっかけは  
 いろいろな説がある！？

せつめい  
 説明しよう！！



(1) 東京の神田で生まれた説 (大正時代)：東京の神田に住んでいた大学生が、  
 この好んで食べていたため「大学芋」と呼ばれた。

(2) 東京大学生が食べていた説 (大正初期)：東京大学・赤門前にある「三河屋」  
 というお店で売られて、東大生に好評だったため「大学芋」と呼ばれた。

(3) 東大生が販売していた説 (昭和初期)：東京大学の学生が、学費をかせぐ  
 ために中国から伝わったさつまいもの飴煮を売っていた事より「大学芋」と呼ば  
 れた。

(4) 早稲田大学生が食べていた説 (大正初期)：早稲田大学の近くにあった  
 芋屋さんが早稲田大学の学生から好まれていたため「大学芋」と呼ばれた。

(5) 都市伝説：こどもを大学に入れるのと同じ位料理の方法が難しく、手間  
 がかかるため「大学芋」と呼ばれた。

だいがくいも  
 大学芋は  
 こんな感じ



中国には、  
 「拔絲地瓜」と  
 いう料理があり  
 ます。

カリカリの飴でコーティングされた芋

